

組込みシステム業界向け

PLEMIA M3/SQ-Tracer

開発プロセスと成果物の統合管理基盤として、品質と安全性を追求します

自動車や電機・精密機器などにおいて、製品機能の高機能化・複雑化などを背景に、組込みシステムの開発量が年々増大し重要度を増しています。自動車業界においては、組込みシステムの大規模化に伴う不具合を抑制し、より高品質・高い安全性を確保することが求められています。このような背景を受けて、組込みシステムの設計・開発・テストなど一連の開発プロセスと成果物を定める国際標準規格「ISO26262」が制定されました。

富士通では、ISO26262の教育・コンサルティングサービスを6月より提供開始、製品開発プロセスの改善などご提案しております。そして11月、開発プロセス・成果物の統合管理基盤「PLEMIA M3/SQ-Tracer」を提供開始しました。

高いユーザビリティで、負荷なくトレーサビリティを実現

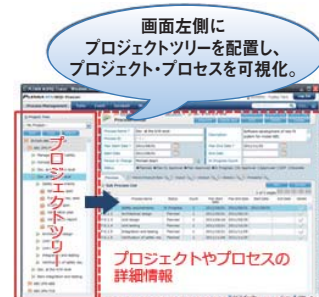
【SQ-Tracerの5大特長】

1. 可視化、共有化を促進する成果物統合管理基盤
電子制御システム開発におけるマネジメント要素を一元管理し、可視化と共有を促進する基盤機能を提供。
2. 複数軸でのトレーサビリティで万全な対応
SQ-Tracer独自の5軸トレーサビリティ機能を提供。
ISO26262でも強くシステム化を要求される、トレーサビリティ要求に応え、高品質・安全な製品開発を支援。
3. 直感的操作性・柔軟な拡張性を実現
直感的な操作性を追求し、マニュアルレスで利用可能。
4. 大量・複雑なデータでも高速レスポンスを実現
大量かつ複雑なデータバリエーションを想定した設計・検証を実施。
500万件のリレーション情報でも高速レスポンスで問題点を発見。
5. 低価格
260万円(10ユーザ)から導入可能。

【プロジェクト管理者】

・開発プロジェクトのリソースを可視化し、適切なプロジェクトマネジメントを実施したい。

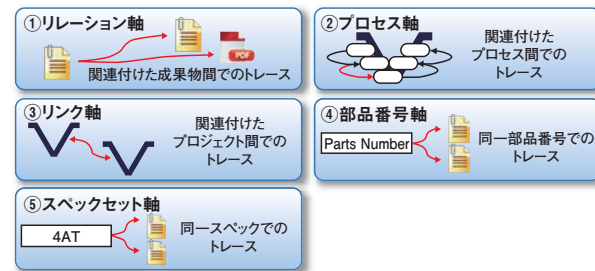
プロセス/プロダクト(開発成果物)/リソースを可視化し、統合的に扱える情報インフラ環境を提供
的確なプロジェクトマネジメントを支援



【品質・機能安全管理者】

・製品開発プロセスや成果物の見える化・標準化をしたい。
・仕様変更時に、影響範囲を特定して適切な対処を行いたい。

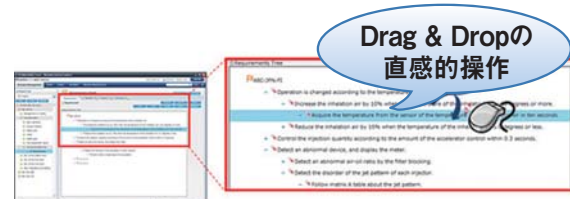
業務プロセスや開発成果物標準の型化と定着化を促進
SQ-Tracer独自の5軸トレーサビリティ機能をご提供
影響調査を高品質化



【設計者・開発者】

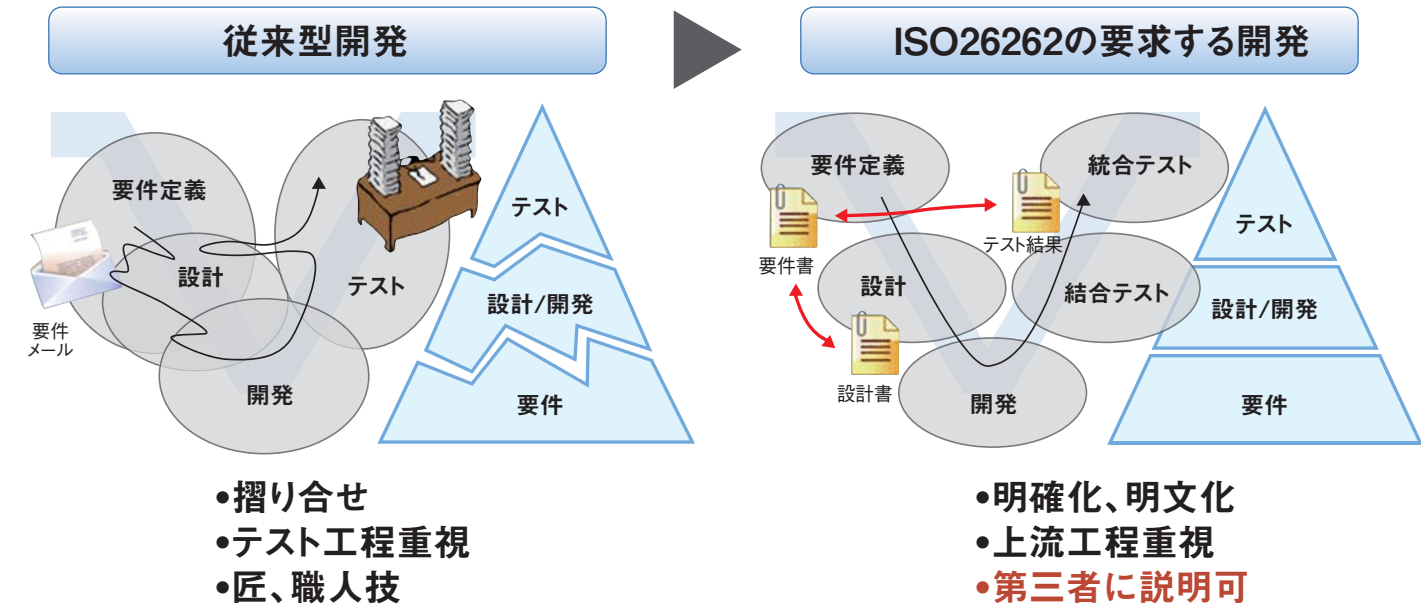
・設計変更の履歴、版数管理など
管理作業は省力化したい。

容易に使える直感的な操作・ユーザビリティで、
利用前の専門教育を簡素化
版数管理や変更管理など管理作業負担を低減、
コア業務に注力可能



暗黙知の開発スタイルから、情報が見える化された開発へ

ISO26262(車載制御システム向け機能安全規格)では、第三者に説明可能な開発プロセス推進と成果物管理を要求しています。SQ-Tracerは、開発プロセス・成果物を共有可能な基盤を提供し、プロジェクトの可視化とより高品質・安全性の高い製品開発を支援致します。



PLEMIA M3 SQ-Tracer の全体像

SQ-Tracerは、開発プロセスや開発成果物の関連付けを可能とし、トレーサビリティ機能をご提供致します。また、派生開発や差分開発を支援するプロジェクト資産活用機能を活用することにより、より効率的で高品質な製品開発を支援します。

